



City of Bellevue

# NEWS RELEASE

即時公開用: 2021年4月5日、月曜日

お問い合わせ先: Brad Harwood、最高コミュニケーション責任者、425-452-6387 または  
[bharwood@bellevuewa.gov](mailto:bharwood@bellevuewa.gov)

## ベルビューのアンチ・ヘイトに尽力するデモ参加者のコミュニティ 「憎悪の居場所はここにはありません」キャンペーンで差別撲滅コミュニティ創設の ためのリソースが提供される

ベルビュー、ワシントン – 多様性に向けて進行中のコミットメントを前進させ包括的なコミュニティを促進するため、ベルビュー市はコミュニティメンバーが意識を向上させ団結を強化し、憎悪と偏見により生じる事件を報告するためのキャンペーンを開始しました。「憎悪の居場所はここにはありません」構想は、最近全国的に増加しているアジア人および太平洋諸島の住民のコミュニティへの憎悪犯罪に対する、市の[協調的対応](#)の一部です。

「ベルビューでは誰もが安全でないと感じたり、憎悪、差別または偏見のトラウマを経験しないようにする必要があります」と市長のリン・ロビンソンは語りました。「私たちすべては幸運にもこれとは異なる、隣人がお互いに関心を払いサポートし合うコミュニティの一員です。私は憎悪犯罪の対象にされるすべての人に対して支援を表明し報告するよう居住者に強く働きかけます。そうです、憎悪の居場所はここにはないのです」

市は[憎悪の居場所はここにはありませんのリソース](#)を提供しており、これには居住者や企業が憎悪反対の公共向けスタンドを立てるために使用することができる、サインやステッカーが含まれます。材料はWebページで一覧された指定の集荷位置で、それらが無くなるまで入手することができます。また、Webサイトには家でサインやポスターを作製するための、ダウンロード可能な素材が用意されています。さらに、コミュニティの成員はベルビュー市が作成するクラウドソーシングによるコミュニティビデオメッセージに参加するための説明も書かれています。

サイトには、アジア人と太平洋諸島の住民、および黒人、先住民や憎悪と偏見の影響を直接受ける皮膚の人々のための特定の文化的リソースが含まれています。また、憎悪犯罪を証言する、または自分の居住地や職場で憎悪の影響を経験するコミュニティの成員もリソースを利用することができます。

市はすべての類の憎悪犯罪や偏見がももとなる事件を報告するよう、住民に促しています。危険な状況であることを感じたり犯罪が生じている場合、居住者は911に電話を掛けることを求められます。また、偏見に基づく事件は[犯罪通報ツール](#)からオンラインで報告でき、非緊急用の番号である425-577-5656から警察に通報できます。[憎悪の居場所はここにはありませんのリソースページ](#)には、特定の憎悪犯罪を報告するための方法がさらに用意されています。

### ベルビュー市について

100近くの公園がある「公園内の市」として知られ、小道と緑地帯が広範に張り巡らされたベルビューは、ワシントン内で5番目に大きな市です。イーストサイド市はワシントン湖からサマミッシュ湖までの33.5平方マイルに及びます。イノベーショントライアングルの一部として、ベルビューはキラキラ光る高層ビルの街並みを持つハイテクと小売店の中心地であり、145,000を超える多様な人口および常に国内で最高と評価される学校があります。ベルビューに住みたくなる理由については、[BellevueWA.gov](http://BellevueWA.gov)をご覧ください。

###